
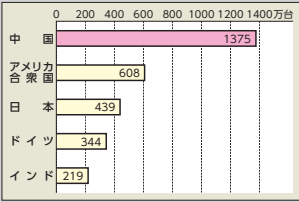
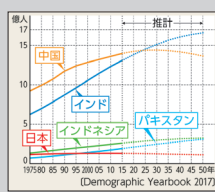


デジタル教科書指導案／地理的分野

1. 題材 p.54-55 経済成長を急速に遂げた中国
2. 目標
 - (1) 中国の急速な経済発展や地域の変化について、その特色を理解することができる。
 - (2) 急速な経済発展に伴って進行する経済格差や環境問題などの課題について多面的・多角的に考察し、表現できる。
3. 章・節の評価規準例につながる指導のポイント

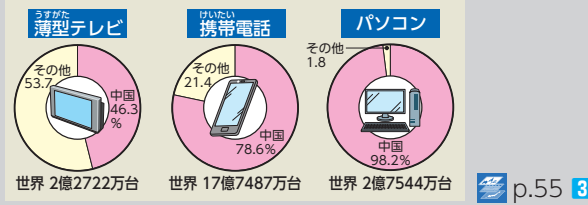
評価との関連	指導のポイント
知識・技能	・中国の市場規模や工業製品シェアなどを示したグラフや、1人あたりの総生産額を示した図を読み取り、中国の経済成長の特色を理解している。
思考・判断・表現	・省別・地域別の1人あたり総生産額の図や、大気汚染の様子を示した写真から、中国が抱える課題について多面的・多角的に考察している。

4. 指導過程

	学習内容・学習活動	資料・発問	留意点(○)・指導のポイント(◆)
導入	1. 「シェンチェンの変化」を題材にし、本時の課題をつかむ。 2. シェンチェンが経済発展した理由を予想し、学習課題への見通しを持つ。	 <p>p.54 1</p> <p>シェンチェンの場所を地図帳で確認し、写真から変化について気付いたことを挙げてみよう。</p> <p>シェンチェンは、なぜこのような経済発展をすることができたのだろうか。</p>	○ シェンチェンの場所を地図帳で確認させ、2枚の写真を比較して気付いたことを自由に発言させながら、本時への導入を図る。 ○ シェンチェンが経済発展をした理由を予想させる。 ○ 「学習前の予想」へ記入させ、本時の学習展開の見通しを持たせる。
	学習課題：巨大な人口を抱える中国では、急速な経済発展によって、社会にどのような課題が生じてきているのだろうか。		
展開	3. 人口が多い中国は、経済成長で巨大な消費地になってきたことを理解する。 (1) 乗用車の販売台数 (2) 中国の人口の推移と予測	 <p>p.54 2</p> <p>資料から分かることをまとめ、中国が1位になっている理由を考えてみよう。</p>  <p>地図帳 p.22 ㉞</p> <p>中国の人口はどのように変化することが予想されるのだろうか。</p>	○ 学習プリントを活用し、主要国の乗用車販売台数を比較させる。 ◆ 中国の販売台数がアメリカの2倍以上であることに気付かせ、その背景に巨大な人口と所得の向上があることを考察させる。 ○ アジアの主要国の人口の推移と予測を比較させる。 ◆ 中国の人口は今後減少し、高齢化も予想されることから、一人っ子政策が見直されるようになったことを理解させる。

4. 中国の工業の特色を理解し、工業発展した理由を考える。

(1) 世界の工場



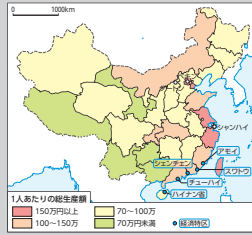
中国の経済発展を支えているのはどのような産業だろうか。



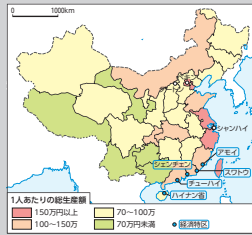
p.55 4



p.48 1



経済発展が進んでいるのはどの地域だろうか。



この図から中国が抱える課題を考えてみよう。



p.55 7



「ペキンの大気汚染」

中国で大気汚染が問題になっているのはなぜだろうか。また、解決のためにどのような取り組みをしているのだろうか。

(2) 経済成長の理由

5. 経済発展に伴う中国の課題を理解する。

(1) 地域格差

(2) 環境問題

6. 本時のまとめをする。

中国の経済発展に伴う課題について、「収入の差」と「環境問題」の語句を使って説明しよう。

7. 学習課題への振り返りの活動を行う。

「学習後の振り返り」の欄に記入してみよう。

○ 中国の生産割合が高い工業製品を確認させる。

◆ 薄型テレビや携帯電話、パソコンは中国の割合が高いことに気付かせる。

○ 中国の省別・地域別1人あたりの総生産額を比較させる。

◆ 沿岸部ほど1人あたりの総生産額が高く、内陸部は低いことを理解させる。

○ 沿岸部と内陸部の差に着目させ、図から読み取った内容をまとめさせる。

◆ 農村から都市への出稼ぎが多いことを理解させる。

○ 中国の大都市で大気汚染が問題になっていることとその背景を理解させる。

◆ 経済発展によって、石炭や石油などの化石燃料を多く消費するようになったことに気付かせる。

◆ 太陽光や風力発電などの再生可能エネルギーの導入が進められていることを理解させる。

◆ 中国では沿岸部と内陸部で収入の差が大きくなっているほか、沿岸部では大気汚染などの問題が深刻になっていることなどを説明できたか確認する。

○ 「学習後の振り返り」へ記入させ、「学習前の予想」と比較させる。